

# 自治ひろこ

1665号

2024. 12. 15

月2回(1日、15日)発行 定価10円

購読料は組合費に含まれる。

自治労兵庫県本部

書記長/尾西亮太郎 編集人/秦 信昭

## 当面の日程

- 20日 県本部現業・公企闘争委員会 (県本部)
- 23日 県本部産別闘争委員会 (県本部)
- 24日 パレスチナ自治区ガザでの戦闘の即時停止を求める緊急街頭宣伝行動 (JR元町駅)

発行 全日本自治団体労働組合 兵庫県本部

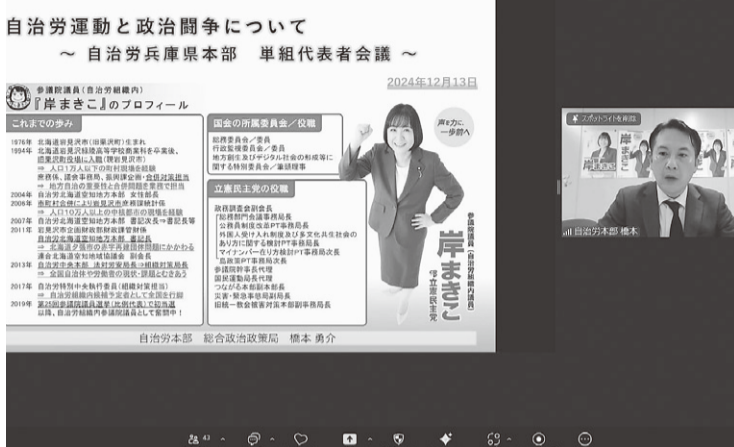
〒650-0004 神戸市中央区中山手通3-4-8 大東ビル TEL078-392-0820 FAX 078-392-0920  
http://www.jichiro-hyogo.jp/ E-mail:jhyogo@jichiro-hyogo.jp



## 県本部単代会議

# 第3波に結集し継続課題の決着へ

# 「政治活動はできる」を学ぶ



政治闘争について講演する橋本副部長

県本部は12月13日、全面ウェブで単組代表者会議を開催。1月末の反行革予算要求闘争での取り組み課題と政治闘争について意思統一した。

山下忠之委員長は「確定闘争では地域手当が越年となっている単組もある。また、一時金の役職加算、昇格や通勤手当の改善が提案されている単組もあり、撤回に向け交渉強化を図ってほしい」とあいさつした。

また、本部総合政治政策局の橋本勇介副部長からは「自治労運動と政治闘争について」と題して「私たち

の賃金労働条件は、法律や条例で定められており、議会の議決を経て決定される。このため、中央本部では国会内で私たちの意見を反映することが必須であり、組織内議員と連携しながら取り組みを進めている」とし「公務員の政治活動は、特定公務員(選管職員・徴税吏員・警察官・裁判官など)は制限はあるものの、公務員の地位を利用しなければ制限がなく、通常私たちが行っている活動は問題ない。組合が個人を推薦することや、その事を組合員に周知し、積極的に後援会への加

入呼びかけなどの支持拡大を図ってほしい」と述べた。

最後に尾西亮太郎書記長からは「継続課題の地域手当や扶養手当など、1月の反行革予算要求闘争を確定第3波として位置づけ、3月議会に向けて要求実現を図るとともに、7月の参議院選挙に向けて「岸まきこ」の名前の浸透をお願いしたい」と提起した。

春闘中央討論集会在12月5、6日に、TOC有明コンベンションセンターで開催された。

集会では2025春闘の最重要課題である「人員確保」をはじめ、職場課題の前進に向けた「交渉」の実施を確認。方針に対し17県本部25人が発言した。

集会2日目は、東京大学大学院経済学研究科経済理論専攻の渡辺努さんから「賃金・物価・金利の正常化現状と課題」をテーマに、他国から見た日本の経済状況、賃上げ課題について講演が行われ、最後に山崎幸治副委員長の団結がんばろうで閉会した。

今回の討論集会で出された意見を踏まえ、1月28、29日の中央委員会で自治労の春闘方針が決定される。

ウクライナやガザでは戦争が長期化し、負の連鎖はいまだ収まる気配がない。一方、戦争のない日本では、連

日のように虐待やいじめの報道が後を絶たない。「日本は平和」とよく言われるが、果たしてこの状況は本当に平和なのか? 近くの接骨院で、役所を退職した先輩に出会った。彼曰く「仕事もなく、趣味の畑仕事も身体が動かず、今は家に引きこもっている。ただ毎朝、大リーグの試合を見て大谷選手の活躍を見ていると、それだけで元気になる」という▼大谷選手のMVP受賞や彼がもたらす経済効果がニュースとなっているが、彼は、人を元気にさせるといふ経済効果以上のものをもたらしている▼自治労兵庫県本部には、大谷ほどのインフルエンサーはいないかもしれないが「定年まで安心して元気に働き続けられる、平和な職場づくり」のため、ともに頑張りましょう。皆さん、良いお年を。



春闘に向け多くの意見が出された

## 障勞評による労働局申し入れ 障害労働者の処遇改善を 4つの重点課題、助言を求めていく

県本部障害労働者評議会は、11月21日に、兵庫労働局に対し「障害者雇用の推進に向けた要求書」を提出し、河合良宣議長、山中一慶担当書記が交渉に応じるよう申し入れを行った。

河合議長より要求書を手交し今回、労働局への見解を求める要旨として、①障害者の雇用状況を明らかにし、昨年に対応している県病院局の状況を明らかにすること。②最低賃金の大幅な引き上げ、社会保険の適用拡大により障害者雇用がより一層厳しくなることが予想されるため、各種助成金制度の活用などを助言



要求書を手交する河合議長

を行うことを確認した。

ダブルカウント制について、特に地方公共団体に対しては納付金制度もないため、撤廃または制度の見直しを厚労省に対して働きかけを行うこと。④車いす利用者(特に脊髄損傷)の駐車スペースやトイレの使い勝手の問題があることなど、環境整備を行うよう助言すること。その他の課題もあるが、以上4項目について強調し、春闘期に交渉を行うことを確認した。

護憲大会  
憲法をどう活かすのか  
平和な社会をめざし議論を深める

11月24、26日に岡山県岡山市で「憲法で未来につながる平和の想い 憲法理念の実現をめざす第61回大会」(第61回護憲大会)が開催され、全国から約1300人が参加した。

メイン企画のシンポジウム「日本国憲法は日本のアイデンティティか」では、沖縄や日本各地、世界で実際に活動しているパネリストからの発言を受け、日本国憲法の存在をどう活かすか等の問題提起があった。

2日目は「非核・安全保障」「軍拡・基地強化」「人権課題」「歴史認識」「憲法を学ぶ」の分科会、映画「日本原 牛と人と大地」上映会と基地問題交流会、「人権」「戦跡」のフィールドワークがあり、参加者は学

いまいち座

僕に入れなさいね。

松本 真紀子

# 囲碁・将棋大会 将棋名人位は高田さんが4連覇

## 囲基本因坊で木原さんが2度目の優勝

第44回県本部囲碁将棋大会が12月7日にひょうご共済会館で開催された。囲碁の部11人、将棋の部35人がエントリーした。



囲碁・本因坊で優勝の木原さん

開会式で山下忠之委員長は「この大会は現職と退職者の皆さんが一緒になっての取り組み。親睦交流を存分に図ってもらいたい」とあいさつした。各クラスの参加者は真剣なまなざしで熱戦を繰り広げた。



将棋・名人位で優勝の高田さん

原由理さんが2回目の優勝、将棋の部・名人位では高田陽平さんが脅威の4連覇を果たした。

囲碁の部・本因坊で優勝した木原さんは「決勝戦では序盤から悪い状況で、苦しい展開となった。終盤も相手をしのぎながらだが、何とか勝つことができた」と話した。

また将棋の部・名人位で優勝した高田さんは「1回戦2回戦とも苦戦したが、決勝戦は思い描いた局面に持って行けた。序盤から悔いのない手が指せ、これまでの優勝の中で一番うれしかった」と話した。

各クラスの優勝者は次のとおり

【囲碁の部】  
本因坊 木原由理・太子町

【将棋の部】  
名人位 高田陽平・尼崎市職労  
Aクラス 半田敬介・加古川市職労  
Bクラス 今枝誠之・明石市職労  
Cクラス 大田展弘・明石市職労

### 播磨ブロック定期総会

## 6単組から課題に対する発言 ブロックに結集し前進を

播磨ブロック第54回定期総会が11月30日、姫路市市民会館で開催された。

主催者を代表し足立育生議長は「SNSの影響で思いもよらぬ知事選の結果になった」とあいさつし、来賓として山下忠之県本部執行委員長、佐伯謙作播磨町長、上野英一県議員、松本みわこ加東市議会議員より連帯と激励のあいさつを受けた。

報告・方針案を補強する立場で①加古川市職労から「給料表を人事院勧告以下に引き下げる提案や役職加

算を4級に限り廃止するという提案を受けた」②高砂市職から「組合活動のあり方、持続可能な組合役員の在り方を提起してほしい」③加西クロールバ労組から「会計年度の各種手当の廃止、旧嘱託職員の給与月額の見直し、会計年度任用職員の抑制、任用試験の開始を確定とは別に協議することとした」④加東臨職から「会計年度を事務補助から一般事務に高度化したいとの強引な提案で紛糾している」⑤明保労から「会計年度任用職員の職務改善を



総会に31単組75人が参加

要求している」⑥加西市職から「カスハラに関する取り組み報告とブロック移転に関する丁寧な協議をしてほしい」の発言があった。

最後に、足立育生議長の発言による団結がらばろうで閉会した。

### 兵庫憲法集会

## 求めるべきは平和外交への転換

12月3日、総がかり行動兵庫が「戦争させない、9条壊すな! 12・3兵庫憲法集会」を開催し100人が参加した。

集会では、吉田唯一弁護士(弁護士9条の会)が「自衛隊で何が起きているのか、何をしているのか」と題し自衛隊の現状について「特に隊員数の減少により『自衛官リクルート大作戦』として小中高に入り込んで募集活動を行っている実態があり、危険な動きとなっている。また軍備増強によ



吉田弁護士の講演

### 部落解放研究全国大会

## 人権・平和・環境について考える 2日間にわたり実践を交流



笑いも織り交ぜながら話す玉木さん

国際展示場で開催された。兵庫での開催は21年ぶり。全国から約3500人の参加があった。

初日は、Eテレ「バリバラ」にも出演している玉木幸則さんが講演。「誰もが暮らしやすい社会であるために」をテーマに話した。「自分を大切に、相手を知り、自分のことも伝え、お互いを知ることが幸になるための法則」と訴えた。

次に、被災地NGO協働センター前代表の村井雅清さんが兵庫からの報告「能登半島地震とともに、阪神淡路大震災から30年を迎えて」では、ボランティアから見た、これまでの災害対応の課題などを指摘した。翌日は5つの分科会などが設定され、人権や差別を課題に議論が行われた。

【岸まきこ】 YouTube 「きしまきちゃんねる」登録をお願いします!

参議院議員(自治労組織内)

**岸まきこ**

住まいと家財の安心のため  
降雪・降ひょうによる損害なども  
自然災害共済の守備範囲!

ベーシックとエコノミーの2つのタイプがあります。  
保障が手厚いベーシックがおすすめ。  
火災共済に付帯してご利用ください。

制度改定で POWER UP

「こくみん共済coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地(先)の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

全労済自治労共済本部資料より引用